

HOT

コミュニケーション

### 木星が見えたよ！



町子ども会育成連合会が主催する星の観察会が西当別小学校グラウンドで開かれ、親子など約100人が参加しました。今年には国際天文年ということもあり、近隣に在住する天文愛好家による様々なタイプの望遠鏡8台が会場に並べられ、星座の探し方や、天体観測の仕方などの説明を聞きながら秋の夜空を楽しみました。

(9月20日)

### シルバーの仕事と技！



お年寄りが、その経験や技能を活かして社会に役立つ仕事を行う「シルバー人材センター」の活動を知ってもらおうと「シルバーまつり」が開催されました。

センターの仕事を紹介するパネルやポスターの展示のほか、無料の包丁研ぎサービスに、今年も行列ができるほどの人気でした。

当別町の現在の在籍者は210人、10月は人材センター事業普及啓発月間でもあり、当別町シルバー人材センターの担当者は「気軽に声をかけてください」(☎22-4191)と話しています。

(10月20日)

### 岩部明さんに社会貢献賞



町内スウェーデンヒルズに在住し、初代町内会長も務められた岩部明さんに北海道社会教育委員連絡協議会より社会教育委員永年勤続功労賞が贈られました。

岩部さんは平成9年から当別町社会教育委員に11年からは同委員長さらに20年より石狩管内の社会教育委員連絡協議会の会長を務められ、この間ジュニアリーダーの支援、乳幼児が本に親しむブックスタート事業や学校支援地域本部の本部長を務めるなど、学校教育と連携した幅広い生涯学習推進の活動が認められたものです。

(10月8日)

# 広 告

細く長く おそばで長生き



「そば処福住」のオーナー鶴野信幸さんが、町内のディサービスに通うお年寄り 20 名を招待し、そばを食べて心も体もあたたため、長生きしてもらおうと毎年行っているもので、自慢のそばでもてなしました。

あたたかいてんぶら蕎麦が振舞われると、皆さんの顔から笑顔がこぼれ、「おいしいね！ありがたいね」と会話をしながらそばの味や香りを堪能しました。

(9月30日)

ふくしのまちづくり勉強会



NPO 法人「ゆうゆう 24」を中心に北海道医療大学や福祉関係者が実行委員となり当別町の福祉を通じたまちづくりを考える勉強会が開催されました。

全3日間の日程で、初日は武田鉄矢主演の映画「降りていく生き方」を鑑賞した後、北海道医療大学教授で映画にも出演している向谷地教授から足元を見つめ、絶望を希望に変える「降りていく行き方」について体験談を通じた講演会も実施されました。第3日目は、11月29日(日)に開催されます。

(10月11・12日)



廣 告